記者発表資料

令和４年６月３日
国土交通省
山形河川国道事務所

令和４年河川功労者表彰状伝達式を開催

～　長年の功績に感謝　～

長年にわたり河川の災害の防止、環境学習などに貢献され、広く社会に対して功績のあった河川功労者に対して、公益社団法人　日本河川協会から、今年は、全国で１０５の個人及び団体に表彰が行われました。

本受賞に際し、山形河川国道事務所管内にて受賞された方々の表彰状伝達式を行います。

１．実施日時

令和　４年　６月　８日（水）　１４時００分～

２．実施場所

山形河川国道事務所　２階　大会議室

３．河川功労者表彰受賞者

阿部　柾史　様
（株）山形新聞社　様
山形放送（株）　様

４．取材について

（１）撮影は随時可能です。
（２）事務所庁舎２階大会議室前にて受付をしていただくようお願いいたします。
（３）取材にあたっては、マスクの着用等感染症予防対策を講じるようお願いいたします。

※公益社団法人日本河川協会の令和４年河川功労者表彰のHP
http://www.japanriver.or.jp/information/2022_kourousya.htm

《発表記者会：山形県政記者クラブ》

問い合わせ先	
国土交通省	国土交通省　山形河川国道事務所　TEL　０２３－６８８－８９４２ 河川管理課長　飯野（いいの）　俊一（しゅんいち）（内線 331）

受賞者紹介

公益社団法人日本河川協会では、河川分野における表彰制度として、昭和２４年（１９４９年）に始まり、以来、治水・利水・環境の観点はもとより、 歴史・文化、河川愛護、国際貢献、学術研究、地域振興等の観点から、広く社会に対して功績のあった個人や団体を表彰しています。

山形河川国道事務所管内にて、河川功労者表彰を受賞された方々は、１個人、２団体です

氏　　名	あべ　せいし 阿部　柾史
功績等	昭和５５年から長年にわたり、最上川水系貴船川貴船川水門の水門等水位観測員として施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時においては昼夜問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規程の該当項目	河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住　　所	山形県山形市

団体名	かぶしきがいしゃ　やまがたしんぶんしゃ 株式会社　山形新聞社
功績等	平成１５年から、最上川の源流域から河口部までを沿川小学校児童を対象に「最上川200キロを歩く　小学生探検リレー」を開催し、最上川を学びのフィールドとし河川愛護の精神や最上川の環境保全等の学習に貢献された。
表彰規程の該当項目	河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
住　　所	山形県山形市

団体名	やまがたほうそう　かぶしきがいしゃ 山形放送　株式会社
功績等	平成１５年から、最上川の源流域から河口部までを沿川小学校児童を対象に「最上川200キロを歩く　小学生探検リレー」を開催し、最上川を学びのフィールドとし河川愛護の精神や最上川の環境保全等の学習に貢献された。
表彰規程の該当項目	河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
住　　所	山形県山形市

※引用元：公益社団法人日本河川協会の令和４年河川功労者表彰のHP

http://www.japanriver.or.jp/information/2022_kourousya.htm